

<広報の学校>
「入門ニュースリリース」講座のご案内
— リリース添削指導付(希望者のみ) —

① 会場聴講 (推奨)、または②オンライン ZOOM 配信 から選択できます

5月30日(木) 13:00~17:30

広報の学校
(共同ピーアール総合研究所)

企業の広報活動にとって最もベーシック、かつ重要不可欠なツールが「ニュースリリース」であることは誰もが認めるところです。

本講座は初めて広報部門に配属された方や2年未満の初心者の方に、広報活動の核ともいえるニュースリリース作成の基礎と実践ノウハウを、一日でコンパクトに学ぶ入門セミナーです。

ニュースリリースは企業の様々な情報をメディアに伝えるツールとしてだけでなく、現代はHP等を通じて企業を取り巻く個々のステークホルダーに、直接、企業情報を伝えるツールになっています。

しかし、ニュースリリースを書く企業の広報担当者の努力にもかかわらず、実際にメディアの記者・編集者に読まれているリリースは僅か 10~20%程度にすぎないといわれています。

本講座では、メディアの関心と注目を集めるニューまた、希望者に対しては、事前に自社で発信された実際のリリースを提出して頂き、作成したリリースを講師が添削・指導する実践的内容になっています。

リリースの条件や読んで分かりやすい文章の書き方、ポイントになるタイトルとリードの付け方など、ニュースリリース作成の基礎知識と実践ノウハウを分かりやすく解説します。

広報担当者の基礎教育の一環として、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

※本講座は当日の配信のみ。アーカイブ視聴はございませんのでご了承ください。

敬具

「入門ニュースリリース」講座 実施概要

■対象者： 広報担当者(未経験より実務経験 2年以内)

■本講座の特色： ①ニュースリリース実務に特化したカリキュラム(実務に役立つ実践ノウハウの修得)
②メディアが取り扱うニュース価値の理解(メディアが関心を持つニュースの正体を知る)
③事例研究(様々な企業のリリースを拝見)
④リリース作成の基礎スキルの修得
⑤希望者に対するリリース添削指導の実践的研修

■日時： 2024年5月30日(木) 13:00~17:30

■会場： 共同ピーアール セミナールーム

(東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階)

オンラインでご参加の場合は、講座の2日前までに ZOOM URL をお知らせいたします。

■講座概要： 詳細はカリキュラムをご覧ください。

■添削指導: 希望者のみ、添削指導・講評を行います。

事前に自社のプレスリリースを1点ご提出ください。**※提出期限:5月27日(月)**
実施日に講師が講評し、添削したリリースは後日返却いたします。

■講師: 井上 岳久

(井上戦略PRコンサルティング事務所 代表/事業創造大学院大学 客員教授)

■受講料: 46,000円 (消費税、資料代含む)

■申込方法: ウェブサイトページからお手続きください。

⇒ インターネット検索サイトで「共同ピーアール セミナー」と検索し、申込フォームにお進み下さい。

その際、①会場聴講、または②オンライン配信のどちらかを選択し明記願います。

アドレス: <https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

※お申込み受付け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。

※催行人数が満たない場合には、中止となることもございます。

■申込締切: **5月23日(木) 17時必着**

■支払方法: 請求書はPDFでお送りいたします。記載のお支払期限までにお振込みください。

《振込先》 みずほ銀行(0001) 八重洲口支店(026) 普通預金 口座番号:2677982

口座名: 共同^{キョウドウ}ピーアール株式会社 セミナー^{グチ}口

●参加方法は2つあります

① 「会場聴講」の方:講座開始10分前にセミナールームで受付をお済ませください。

② 「オンライン配信」の方:当日会場に来られずとも、遠隔で講座を聴講できます。

ZOOMに登録いただきご参加ください。

<お問い合わせ先> メールでご連絡ください。担当が一両日中にはご返信をいたします。

「広報の学校」事務局 seminar@kyodo-pr.co.jp

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

「入門ニュースリリース」講座 カリキュラム

時 間	講 義 (内 容)
(講座1) 13:00~14:00	<ニュースリリースの書き方の基本> ニュース価値とは何か？ ネタ作りとそのプッシュアップ法
14:00~14:10	休 憩
(講座2) 14:10~15:10	<ニュースリリースのコンテンツ> リリースのルール、基本書式、ポイント、書き方など
15:10~15:20	休 憩
(講座3) 15:20~16:20	<リリースの見本事例> 採用されるリリース メディア頻出の広報先進企業の事例研究
16:20~16:30	休 憩
(講座4) 16:30~17:30	<提出リリースの添削、アドバイス> 提出リリースの講評指導、まとめ

講師プロフィール 井上 岳久

井上戦略PRコンサルティング事務所 代表
事業創造大学院大学 客員教授

PR 戦略コンサルタント、マーケティング PR プランナー。
ニュースリリース指導・研修の第一人者として知られる。



1968年生まれ。慶應義塾大学経済学部、法政大学法学部卒業。商社などに勤務後、横濱カレーミュージアム・プロデューサーを経て現職に至る。横濱カレーミュージアムの立ち上げから携わり、2002年11月に代表に就任し、入館者数減少に悩む同館をわずか1年で復活に導く。年100回以上のイベントを実施し週2~3回のリリースを配信するという独自のPR理論に基づいて実施し大成功を収める。06年11月に退任。以降、マーケティングPR手法を講演やコンサルティングで企業や官公庁に指導している。現在はマーケティングPRに特化した日本で数少ないコンサルタント及びマーケティングプランナーとして活躍。PRを核にプロモーション戦略を遂行する次世代にふさわしい最新のマーケティングを構築し実践している。

指導先は、中央官公庁や地方自治体から大学、大企業、各種業界団体、中小企業まで1,000社以上にわたる。PRに関する講演及び研修は年間120回以上を実施。

コンサルティングの顧問先は国土交通省などの官公庁をはじめ、製薬、金融、住宅、食品、アミューズメントなど分野で大企業から中小企業まで幅広く200社近くで行っている。

また、カレー研究の第一人者としても知られ、カレーの文化や歴史、栄養学、地域的特色、レトルトカレーなどカレー全般に精通しており、カレー業界全体のPRをするため「株式会社カレー総合研究所」を設立し、代表取締役を務めている。スープカレーやフレンチカレー、白カレー、カレー鍋、キーマカレー、朝カレーなどのカレーブームを巻き起こしたことでも有名である。テレビや雑誌、新聞に数多く出演している。

主な著書に、『マスコミがおもわず取り上げたくなるPRマル秘戦略』（インデックスC）、『無料で一億人に知らせる門外不出のPR戦術』（明日香出版）、『リリース道場完全版』、『最強のビジネス文書リリースの書き方・使い方』（宣伝会議）、『広報の実務』（日本能率協会マネジメントセンター）など多数。中小企業診断士、中小企業庁・地域観光資源活性化アドバイザー、全国商工団体の経営指導員。

宣伝会議発行『広報会議』で「リリース道場」を10年以上にわたり連載。